

国際ロータリー 第2640地区

Vd.5
2023年

11

ガバナー月信



2023-2024年度 RIテーマ

世界に希望を生み出そう

Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」

11月はロータリー財団月間

11月5日～11日 世界インターアクト週間



2023-2024年度
ガバナー 谷 宗光

写真：和歌山県 高野龍神スカイライン 紅葉

Rotary
第2640地区



国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/tani>

目次

RI会長 メッセージ 1
 ガバナー メッセージ 2
 ローターリー財団月間によせて 3
 ローターリー財団 4
 ガバナー公式訪問 5
 地区大会のご案内 6-7

【RIニュース】
 プロジェクトへの参加 8
 11月19日は「世界トイレの日」 9
 イスラエルとガザ地区紛争に関するRCの声明 ... 10
 ローターリー財団 法人寄付のご案内 11
 世界インターアクト週間（11月5日～11日） ... 12

【地区活動報告】
 IAC リーダーシップフォーラム 13
 RAC 海岸清掃 SUP体験 BBQ懇親会 14


【クラブ活動報告】

「秋の収穫祭」さつま芋掘り 和歌山東南RC ... 15
 地区内 3つの「子ども食堂」を支援 海南東RC ... 16
 新会員の紹介 17
 ハイライトよねやま Vol.283 18-19
 コーディネーターニュース 11月号 20-21
 会員数報告（2023年9月） 22
 My Rotary 登録状況（2023年10月） 29
 11月の行事予定 30



Rotary  **地区大会**
 第2640地区
2023年11月11日(土),12日(日)
 スターゲイトホテル関西エアポート
WELCOME

多数のご参加、有難うございました！

記念ゴルフ
 10月17日(火) 
 関西空港ゴルフクラブ

多様性・公平さ・インクルージョン

ロータリーのコミットメント

私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界のビジョン実現に向けて取り組みます。

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ローターリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ローターリーの会合、行事、及び活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

(2019年1月理事会会合、決定119号)

PRESIDENT'S MESSAGE

2023-24年度 国際ロータリー (RI) 会長
ゴードン R. マッキナリー

RI 会長メッセージ

 指定記事



平和への道のり

今月、北アフリカ地域の平和構築を支援する新たな一歩を踏み出します。

11月、国際ロータリーと第2420地区(トルコ)は、トルコ・バチエシエヒシユ大学(BAU)とパートナーシップを結んで新たに誕生するロータリー平和センターの調印式を行います。

この式典は、BAUの新しい平和センターとロータリー、の平和構築活動の認知度を高める行事の一つです。また、ちょうどロータリー平和センターが発表されて 25 周年に当たり、このプログラムが発表されたのも偶然にも、2024年の国際大会の開催地と同じシンガポール大会でした。

BAUでの最初のロータリーフェローの募集は2024年に開始され、選出されたフェローは 25 年初頭に研修を開始します。

プログラムの開始以来、平和センターは1,700 人を超える平和フェローを輩出。フェローはより平和な世界を築くために140カ国以上で活躍し、次々と世界に希望が生まれています。

例えば、ウガンダのマケレレ大学の平和フェローであるジェニファー・モンゴメリーさんとゴレット・コムレンベさんは、Magenta Girls Initiativeの共同創設者です。

この国際的な非政府組織は、有害なジェンダー規範、貧困の連鎖、ジェンダーに基づく暴力、人身売買そしてトラウマを克服するための支援とツールをウガンダの女兒と若い女性に提供しています。

マケレレ大学で学んだもう一人のフェローで

あるンジ・ディバイン・ニヤムシさんは、積極的平和についての学びをカメルーンの学生たちに教えています。ニヤムシさんは、カメルーンにおける過激主義、オンラインでのヘイトスピーチ、暴力などを目の当たりにし、ロータリーの積極的平和アクティベーター研修プログラムに関心を持ちました。プログラム修了以来、ヤウンデ・インターナショナル・ビジネス・スクールや中央アフリカの他団体の学生に平和に関する授業を行っています。

世界は、平和フェローシッププログラムの修了生のような人材をこれまで以上に必要としています。このニーズに応えるために私たちは地域の平和構築者にロータリーについてもっと知ってもらい、平和フェローシップに申請するよう奨励したりすることができるでしょう。ロータリー会員は、フェローシップ候補者のメンターとなるだけではなく、既に卒業したフェローと協力し彼らが取り組んでいる活動を支援することもできるでしょう。

北米、ヨーロッパ、アフリカ、オーストラリア、アジアの平和センターは資金を必要としています。

今回のBAUでのプログラムは、オットー & フラン・ウォルター財団からロータリー財団への1,550万ドルという寛大な寄付で可能となりました。この新しいロータリー平和センターは、中東と北アフリカにおける平和構築の取り組みを専門とするフェローのために平和と開発研究における 1年間の専門能力開発修了証を提供します。平和とは粘り強く実践していくものであり、希望が根付くための土壌です。しかし、あらゆる旅路と同じように一歩ずつ進んでいく必要があります。この一歩を共に歩んでいきましょう。

ガバナー メッセージ

2023-2024年度ガバナー 谷 宗光

11月は「ロータリー財団月間」です。



菊花香り、朝夕が寒く感じる今日この頃。みなさまにおかれましては、お風邪など召されていませんか？

今月は、財団月間です。本当に悲しい事ですが、ロシアのウクライナ進行も、未だ停戦にもならず、中東でもまた、揉め事が起こりました。それ以外にも、世界では紛争が堪えません。その一番の被害者は、子供たちや若者であり、その地に生を受けて暮らしている人々なのです。

私たちロータリアンは、世界の平和を願い活動しています。みなさまには、今年もお一人当たり180ドルの目標で、ご寄付のお願い申し上げます。各クラブさま、円安が続く中では有りますが、1ドルでも多くのご寄付をお願い申し上げます。そのご上代に2640地区ロータリアンの友情と地区内すべてのクラブからのお気持ちを添えて、国際貢献、社会貢献に役立てて頂こうと考えます。今の時代だからこそ！地区内クラブ会長、幹事さま、理事役員のみなさまよろしくお願い申し上げます。

そして、過日10月17日地区大会記念ゴルフ大会を開催させて頂きましたところ、200人近いエントリーを頂きありがとうございました。第一分区からも多くの仲間のロータリアンが参加して頂きました。一番遠い新宮RC様は、片道3時間半かけて来て下さいました。ありがとうございました。そして、レディースの部も4名参加頂き、田辺RCの古谷様が見事優勝に輝きました。ご参加くださいましたみなさま、本当にありがとうございました。私自身2640地区のロータリアンは、凄いなー！と改めて感じ、感謝！感激！でした！そして、参加されました地区内の皆さまに、少しでも沢山の笑顔で帰って頂こうと、当日も裏方に徹して大会をサポートしてくれました和泉RC、和泉南RCの仲間たちには、頭が上がりません。

地区大会
11月11日(土)・12日(日)
 スターゲイトホテル関西エアポート

で！今月の11月11日(土)12日(日)は地区大会です。場所は、泉佐野市のりんくうタウン駅直結のスターゲイトホテル関西エアポートです。少しカジュアルでありながらも、来て、見て、聞いて頂けたら納得！の内容に遠藤地区大会実行委員長はじめ、和泉RCのメンバーは、仕事もそこそこに、準備に余念がありません。これも、地区内、仲間のロータリアンのみなさんと出会えること！友達になれること！友情を育むこと！を目的に、2日間ではございますが「ロータリー入っていて良かったは！」「久しぶりに参加したけど楽しかったは！」「初参加ですが、ロータリーって凄いですねえ」等々。

やっぱり、地区内仲間のロータリアンのみなさん。お忙しいところ恐縮ですが、登録はまだまだ大丈夫です。お一人でも多くの方と語らい、絆を強めたく楽しみにしております。

「ロータリー財団月間」によせて



地区ロータリー財団委員長 中野 均



11月は、ロータリー財団月間です。ロータリー財団は、1917年にアーチ・クラフの「世界でよいことをしよう」との発案で創設されました。この言葉どおり、ロータリー財団は発展を続け、ロータリーの奉仕活動の基礎を形成しています。ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにすること。」です。

ロータリー財団は、ロータリアンである私たちの「寄付」を資金とし、財団プログラムへの参加によって地元及び国際社会に貢献しています。地区として、ロータリアンの皆さまに、1人当たり年次基金寄付180ドル、ポリオ・プラス寄付1人当たり30ドルをお願いしています。また日本の全てのロータリークラブで、年次基金寄付「0」クラブ「ゼロ」を目指して取り組んでいます。しかし残念ながら本地区は、昨年及び一昨年の2年連続で年次基金寄付「0」クラブを発生させてしまいました。ロータリアンでいる限り、金額の多かれ少なかれ寄付しなければならないとご認識いただければ有難く思います。

皆さま方からいただきました年次基金寄付は、ロータリー財団が3年間運用し、運用益はロータリー財団の人件費等の経費に充てられ、寄付した金額の95%が地区を通じてクラブに戻ってきて地区補助金やグローバル補助金として地域や世界において奉仕事業に使われます。恒久基金は、ロータリーの将来のために投資され、収益のみが奉仕事業に加算され使用することができます。ポリオ・プラス寄付は、ポリオ根絶のために活用されます。

この寄付金の運用は、チャリティーナビゲーターによる慈善団体への最高評価を連年受けています。また91%の資金は、プログラム運営に使用されています。



現在、22クラブより地区補助金事業申請があり順次事業を進めていただいています。この事業は、皆さまのクラブで地元や地域で実施している奉仕事業に比較的簡単に使用できます。財団委員会として、寄付していただく限り一定の条件で使用可能ですので、次年度事業計画書の提出をお待ちしています。

11月はロータリー財団月間です



ロータリー財団

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を世界各地の奉仕活動に役立てています

100年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。

一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

ご寄付が世界にもたらす影響

- わずか60セントで、1人の子どもをポリオから守ることができます
- 50ドルで、水を介する疾病から人びとを守るために安全な水を提供することができます
- 500ドルで、いじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子どもたちに安全な環境をつくることができます

ロータリー財団の歴史

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランフが、「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付が、全世界で多くの人々の人生を変える財団へと発展しました。



EVERY
ROTARIAN
EVERY
YEAR

皆様のご理解
とご協力、ご寄付
をお願いします。

ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することです。



ガバナー公式訪問

貝塚ロータリークラブ

2023年10月3日(火)

会長 柳生 元成

幹事 小野寺 敦史



和歌山西ロータリークラブ

2023年10月4日(水)

会長 安井 健

幹事 石塚 宏介



田辺ロータリークラブ

2023年10月5日(木)

会長 横田 達夫

幹事 中田 隆晶



高野山ロータリークラブ

2023年10月6日(金)

会長 角濱 正和

幹事 西本 憲茂



堺中ロータリークラブ

2023年10月12日(木)

会長 辰巳 浩之

幹事 間下 敦司



白浜ロータリークラブ

2023年10月27日(金)

会長 沼田 弘美

幹事 片田 和雄





2023-2024年度
国際ロータリー2640地区

地区大会

「思いやりあふれる！明るく！
元気なロータリーへ！」

2023年

11月11日(土)・12日(日)

【会場】

スターゲイトホテル関西エアポート

Rotary 
District 2640

ホストクラブ：和泉ロータリークラブ コ・ホストクラブ：和泉南ロータリークラブ

Rotary  2023-2024 年度 国際ロータリー第 2640 地区

地区大会 プログラム

2023年
11月11日(土)・12日(日)

1日目 11月11日(土) 12:30~17:00

2日目 11月12日(日) 12:00~17:00

1日目 11月11日(土)

| 本会議

会場 スターゲイトホテル関西エアポート
12:30 登録・受付
13:00 開会
特別講演 RI2660/バスターガバナー 四宮孝郎氏
講演 (有)志縁塾 大谷由里子氏
選挙人会議
17:00 閉会宣言・閉会点鐘

| 地区大会晩餐会

会場 スターゲイトホテル関西エアポート
17:30 登録・受付
18:00 開宴
出演 大西ユカリ氏
20:40 閉宴

2日目 11月12日(日)

| 本会議

会場 スターゲイトホテル関西エアポート
12:00 登録・受付
13:00 開会
RI現況報告
各種表彰
記念講演 元ラグビー日本代表 大畑大介氏
17:00 閉会宣言・閉会点鐘

| 喫茶ルーム

会場 スターゲイトホテル関西エアポート

| 展示・販売

会場 スターゲイトホテル関西エアポート



RI2660/バスターガバナー
四宮孝郎



(有)志縁塾
大谷由里子



歌手
大西ユカリ



元ラグビー日本代表
大畑大介

国際ロータリー第 2640 地区

ガバナー 谷 宗光
地区大会実行委員長 遠藤 裕康
地区大会実行副委員長 藤田 正彦

地区大会事務所

〒594-0022
大阪府和泉市黒鳥町3-4-5 西辻第2ビル212
(和泉ロータリークラブ内)
TEL / 0725-42-5204
FAX / 0725-30-2021
E-mail / chikutaikai23-24@rid2640g.com

【RIニュース】



プロジェクトへの参加

地元や海外の地域社会に貢献できる方法をお探しですか？

地域に根づいて活動するロータリーは、地元の問題やニーズを見極め、会員の経験とスキルを生かして解決策を考えます。地元の人びとを支援するボランティア活動から、発展途上国での人道的支援まで、毎日、世界のどこかでロータリー会員がプロジェクトに取り組んでいます。



太陽熱による電灯で生活を改善

米国アリゾナ州のナバホ保護地区（アメリカ原住民居留地）に太陽熱による175以上の電灯を設置。これにより、この地区に住む住む家族たちは、日没後も読書や仕事、勉強ができるようになりました。



自閉症や知的障害者の自立を支援

韓国の養護学校で、自閉症や知的・感情障害のある生徒に園芸スキルを教えるプロジェクトを実施。自立への道を開きました。



きれいな水をもたらすパイプライン

ロータリークラブが、ガーナの僻村で地元住民と協力してきれいな水のパイプを設置。これにより、女性と子どもたちは、何時間もかけて遠くまで水汲みに行く必要がなくなりました。

新しくなったロータリーショーケースでプロジェクトのパートナーを見つけよう。

より良い地域社会を目指して

ロータリー会員とロータリープログラムの参加者は、日々、奉仕活動を通じて変化を生み出しています。地元や海外で実施されているプロジェクトの数々をご覧ください。これらのプロジェクトはソーシャルメディアでシェアすることができます。

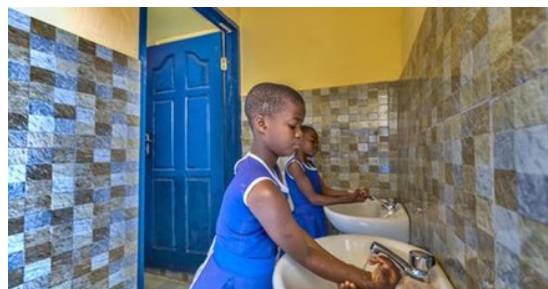
プロジェクトを探してみよう

【RIニュース】

11月19日は「世界トイレの日」

毎年11月19日、国連によって定められた「世界トイレの日」には、トイレの大切さを認識し、安全な衛生設備が使えない数十億もの人びとに関する理解を深め、行動を起こすことが呼びかけられています。この問題は、公衆衛生だけでなく、教育、経済、環境にも深くかかわっています。特に多くの女性や少女にとって、安全に管理された衛生設備が利用できないことによる屈辱、不便さ、危険により、社会への全面的な参加が妨げられています。

世界にはトイレを利用できない人が数百万人います。それが原因となって感染症で毎日何千人もの子どもが命を落とし、少女や女性の教育と社会参加が妨げられ、地下水が汚染されています。



トイレは命を救う

きれいで安全なトイレを使えるのは日本では普通のことですが、世界にはトイレが使えずに屋外で排泄する人が数百万人おり、それが原因となって感染症で毎日何千人もの子どもが命を落としています。



クラブと地区は、以下のような方法でこれを支援できます

- 地域社会で水・衛生プロジェクトを実施する。水と衛生のロータリー行動グループ (WASH RAG) と協力して地域社会の調査を実施し、地元における水・衛生の優先ニーズを見極める。
- ロータリー行動グループのウェブサイトで、支援できる既存の水・衛生プロジェクトを見つける。
- 実施したプロジェクトについてロータリーショーケースに掲載する。または、他クラブが実施したプロジェクトからアイデアを得る。

地下水、そして人びとの命を守るには、適切なトイレと衛生設備が大切であること、またトイレを利用できない人が世界にはまだ大勢いることを人びとに伝え、私たちにできる支援を行っていきましょう。

【RIニュース】

イスラエルとガザ地区における紛争に関するロータリーの声明

<p>Rotary </p> <p>国際ロータリーは、イスラエルとガザ地区のパレスチナ人との長い紛争の歴史における長引く苦難を認識し、すべての当事者に対し、平和への道を模索することを強く求めます。</p> <p>それと同時に私たちは、ハマスによるイスラエル市民への恐ろしい攻撃を明白に非難し、負傷した人、殺害された人、誘拐された人の数に愕然としています。</p>	<p>イスラエルとハマスの紛争が激しくなる中、私たちはさらなる激化の可能性、および人命の喪失やガザ地区において既に起きている人道的危機を深く懸念しています。</p> <p>私たちは、罪のない市民への暴力を非難し、国際人権法の遵守をサポートします。</p>
<p>平和の構築は、ロータリーの使命の礎であるとともに、ロータリーの重点分野の一つでもあります。</p> <p>根本的に、ロータリーはさまざまな国籍、宗教、文化、歴史を持つ人びとが集うための共通の土台であり、よりよい未来という共通の信念で人びとを結びつけています。この結びつきこそが、紛争時にも私たちを人間らしくし、持続的な平和の土台を築くものです。</p>	<p>ロータリーは、会員、パートナー、地域社会と協力し、この地域とほかの地域における平和と発展を支える長期的で持続可能なソリューションを見つけることに引き続きコミットしています。</p> <p>Rotary </p>

**ロータリーの使命は平和の構築です
平和への道を模索することを強く求めます**



平和構築と紛争予防

【RIニュース】

ロータリー財団 法人寄付のご案内



ロータリーが行う「世界でよいことをする」ための活動は、皆さまの法人企業から
もご支援いただけます。

感染症の流行、新たに始まった紛争、さらには各地で多発する自然災害などが世界の発展を足踏みさせる中、物価の上昇や昨年から続く急激な円安にもかかわらず、昨年度の日本円でのご寄付は過去最高額となりました。これもロータリー会員一人ひとりが「世界をよりよく」するためにと、温かい想いを行動に移された結果の一つです。

法人寄付のメリット1:企業の社会的責任(CSR)

企業が所在する自治体や世界のニーズに応えた活動に貢献でき、経営に対するステークホルダーからの信用を高めます。

法人寄付のメリット2:税制上の優遇措置

公益財団法人ロータリー日本財団を通じたご寄付は、法人税申告に際し、寄附金の損金算入限度額が「特定公益増進法人に対する寄附金」として追加増額される特典があり、ご寄附金額のうち増額された限度額まで損金になります。詳細は専門家にご相談ください。

法人寄付のメリット3:事業内容に関連した分野や、関心に応じた用途を指定

シェア(地元と世界ニーズ)、ポリオ根絶、災害救援、水と衛生、環境、疾病、母子、経済、教育、平和など。

法人寄付のメリット4:独自の基金(冠名基金)を設立

企業名を冠した独自の基金を設立し、将来にわたり恒久的に支援金を生み出すスキームがあります。例として「株式会社〇〇〇疾病予防と治療基金」のような基金名をつけていただけます。

**ご協力を
お願いします**

詳しくは下記の財団室までお問い合わせください。

お問い合わせ先:国際ロータリー日本事務局 財団室
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F

Tel 03-5439-5805 FAX 03-5439-0405

RIJPNTRF@rotary.org

【RIニュース】



11月5～11日は「世界インターアクト週間」

毎年、11月5日を含む1週間は、世界インターアクト週間(World Interact Week)に指定されています。この一週間、インターアクトに注目しましょう。



World Interact Week
5-11 November

世界に友だちを広げながらボランティア精神と国際感覚を身につける

インターアクトクラブは、12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員(通称「インターアクター」)との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。ロータリークラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブでは、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超我の奉仕」を学び、行動力を身につけます。

インターアクトの豆知識

- 最初のインターアクトクラブは、1962年11月5日に設立されました。
- 現在、159カ国に20,000以上のインターアクトクラブがあります。
- 世界全体のメンバー数は、推定468,556人です。世界の80%の国にインターアクトクラブがあります。

インターアクトクラブはたくさんの可能性にあふれています。

インターアクトでできること

- 学校や地元地域でボランティア活動
- 異文化について学び、国際親善に貢献
- 学校、地元地域でリーダーシップを発揮
- 楽しみながら、世界中に友だちをつくる

インターアクトの活動内容

インターアクトクラブは、少なくとも年に2回、プロジェクトを実施します(ひとつは学校または地元地域でのプロジェクト、もうひとつは国際理解を促進するプロジェクト)。インターアクターは、地元ロータリークラブからの指導と支援を受けてプロジェクトを実施し、リーダーシップを養います。

この機会にイベントや活動に参加し、インターアクトの活躍を多くの人にアピールしましょう。

- インターアクト・ビデオコンテスト
- 国連で開かれる「Rotary Youth Day」
- 世界青少年奉仕デー(Global Youth Service Day)



【地区活動報告】

インターアクトクラブ リーダーシップフォーラム



地区インターアクト委員長 坂東 剛



10月15日(日)、高野山高等学校に於いて「リーダーシップフォーラム」が開催されました。

この催しは、各校インターアクトクラブの選抜者を対象に「リーダーとしてのスキルアップ」を目的に毎年行われています。

プログラムは、アイスブレイクに始まり「ロータリアンに学ぼう」とのワークショップ。昼食の時間を挟んで「成果発表」。



ワークショップでは、アクターの熱意にたじたじのロータリアン。緊張を解きほぐすためのアイスブレイクで、事情が分からず反対に凍り付いてしまいそうな表情のロータリアンも。しかし、さすがロータリアン。心に響く素晴らしい話をされ、アクターから絶賛の声が寄せられました。

最後に、高野山高等学校の橋本校長先生を講師に迎え、畳敷きの講堂で「瞑想体験(心を整えよう)」をさせていただきました。



皆の心が整い、とても素敵な雰囲気での閉会することが出来ました。

早朝からの準備や出迎えをはじめ、このフォーラム全てをお世話下さった高野山高等学校・慶風高等学校インターアクトクラブの皆さんに感謝です。

【地区活動報告】

RAC 海岸清掃・SUP体験及びBBQ懇親会



地区ローターアクト委員長 高橋 佳寛

2023年10月22日(日)、ローターアクトの地区行事の「海岸清掃・SUP体験及びBBQ懇親会」を行いました。参加者は、ロータリアン4名、ローターアクター8名の計12名でした。

当日は、谷ガバナーにもご同行頂き、和歌山県日高郡にある産湯海水浴場にて午後からSUP体験をしました。晴天にも恵まれアクトメンバーはSUP講師のもと講習を受けそして沖へSUPを漕ぎながら2時間ほど海でのアクティビティーを楽しみました。

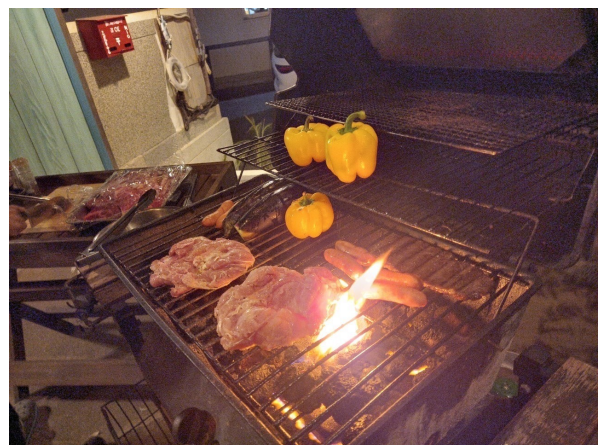


その後、産湯海岸を清掃活動しました。海岸には流れ着いた、ペットボトルや空き缶、プラスチックゴミが多数ありましたが、アクトメンバーそして参加したロータリアンのもと綺麗な海岸へと変わりました。



最後にダイヤモンドヘッドという古民家施設にて、懇親バーベキューを楽しみました。

夏の終わりの一日、海に触れ、清掃活動を行い、参加者全員で懇親を図れた良い事業になりました。



【クラブ活動報告】

「秋の収穫祭」さつまいも掘り

和歌山東南ロータリークラブ
会長 塩崎 和仁

令和5年10月14日(土)、社会奉仕活動『秋の収穫祭』さつまいも掘りを行いました。

本事業は、約10年ぶり4回目となりますが、若者サポートステーションわかやま・NPO法人 わかやまこども食堂・ローターアクトの会員に参加して頂き日常体験できないことを体験して頂きたくて計画いたしました。

芋の植え付けから収穫まで体験して頂くことにより、これからの人生に生かして頂けたらと思います。また、この奉仕活動で和歌山市内の子ども達が元気にのびのびと育っていくのではないかと考えています。

5月から耕運・消毒・畝立・マルチの準備・苗の植え付け・水やり、7月・8月・9月と月1回草取り、10月の収穫・調理を行いました。

今回のプロジェクトの対象は、若者サポートステーションわかやま【仕事と社会参加・日常体験できない事】・NPO法人わかやまこども食堂・ローターアクトの会員にさつまいも掘り体験して頂く事です。5月の芋の苗の植え付けから10月の収穫まで体験して頂き、収穫した芋を全員で食べながら交流し社会との繋がるきっかけになればと考えています。

秋の収穫祭の参加者は約80名でした。「紅あずま」「鳴門金時」「紅はるか」の苗を5月に植え、この日に収穫。子どもらは軍手を着け、土から伸びたツルをたよりにスコップで掘ったり、手で引っ張ったり。自分の顔ほどの大きさに育った芋が次々と出てくると歓声を上げていました。

収穫後は焼き芋・芋の天ぷら・おにぎり・おでん、綿あめ・お菓子・飲み物も振る舞い喜んで食べていました。

収穫して食べる喜びを感じてもらおうとさつまいも掘りを計画は大成功に終わりました。育ったものを収穫して食べることを通して、食べることを通して、働く大切さや食べる楽しさを感じてほしいです。



【クラブ活動報告】

地域内の3つの「子ども食堂」を支援

海南東ロータリークラブ

海南東ロータリークラブ(会長 岸 友子)は、10月13日に紀美野町のキノコ食堂[キミノコども食堂]、また、10月18日に海南市黒江のこども食堂「オナカスイータ〜ちいさな家」と10月21日に海南市内海の木内こども食堂とをそれぞれ訪問し、活動の支援金、要望のあった電子レンジ、お米、フライパンなどの支援品を手渡しました。

こども食堂は、親が仕事で忙しく、一人で食べる「孤食」の子や、バランスの取れた食事をおなか一杯食べ、皆で食べることで「美味しい」「嬉しい」「楽しい」と感じてもらい地域ぐるみで子育てを支援しています。各こども食堂では、毎回、約100〜250食の弁当を用意しています。運営は地域のボランティアの皆さんが行っており、地域の学生の皆さんが手伝ったりして、社会福祉協議会などがサポートしています。

当クラブのこども食堂の支援活動は、2017年から社会奉仕委員会(本年度 楠部委員長)が中心となって毎年、継続して支援しており、今後も地域との繋がりを更に深め、地域団体や支援グループと連携し、多くのこども達の支援を続けていくことを目指しています。



新会員の紹介

	クラブ名	岸和田東ロータリークラブ		クラブ名	御坊ロータリークラブ
	氏名	うちだ しげお 内田 滋雄		氏名	まつたに ひろよし 松谷 泰好
	職業分類	建設業		職業分類	内科医
	生年月日	1970年7月5日		生年月日	1980年4月22日
	入会年月日	2023年9月1日		入会年月日	2023年9月8日
	クラブ名	新宮ロータリークラブ		クラブ名	和歌山南ロータリークラブ
	氏名	やまだ なおふみ 山田 直史		氏名	はやしだ やすひろ 林田 康裕
	職業分類	精油製品小売業		職業分類	経営コンサルタント
	生年月日	1976年11月6日		生年月日	1974年5月24日
	入会年月日	2023年9月6日		入会年月日	2023年9月1日
	クラブ名	和歌山ロータリークラブ		クラブ名	和歌山ロータリークラブ
	氏名	やくら あきこ 矢倉 亜希子		氏名	はまだ まさる 濱田 勝
	職業分類	ラジオ、テレビ放送		職業分類	包装資材製造
	生年月日	1968年8月28日		生年月日	1965年5月7日
	入会年月日	2023年9月5日		入会年月日	2023年9月5日
	クラブ名	田辺はまゆうロータリークラブ		クラブ名	田辺はまゆうロータリークラブ
	氏名	かたやま ゆうや 片山 祐弥		氏名	ささき かずみ 佐々木 和美
	職業分類	保険代理店		職業分類	保安伐採
	生年月日	1996年10月3日		生年月日	1979年1月28日
	入会年月日	2023年9月26日		入会年月日	2023年9月12日



Rotary 

奉仕と友情の輪を広げよう

- 新会員がクラブになじむ15の方法
- ・ 「ロータリー財団参照ガイド」と「奉仕と友情の輪を広げよう」を読む
 - ・ 毎週、まだよく知り合っていない会員2人に話しかける
 - ・ メンター（指導者、助言者等）と対話する
 - ・ 新会員の研修会や勉強会に出席する
 - ・ クラブ理事会にオブザーバー出席する
 - ・ 地区行事に出席する（地区大会など）
 - ・ My ROTARYのアカウントをつくる
 - ・ 奉仕プロジェクトに参加する
 - ・ 委員会に参加する
 - ・ 例会で卓話をする
 - ・ ラーニングセンターを利用する
 - ・ クラブのウェブサイトや資料を読む
 - ・ 友人を例会に招く
 - ・ ロータリーのウェブサイトを見る
 - ・ ロータリーを楽しむ！



10月は米山月間 



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol. 283

2023年10月13日
発行

1. 日本語スピーチコンテストに現役奨学生が入賞

9月10日、熊谷市立文化センター文化会館で「第31回外国人による日本語スピーチコンテスト」が開催され、第2570地区の現役奨学生2人が参加しました。

18人が出場した同コンテストは、熊谷市内在住の外国人が母国と日本の違いや感じたことを日本語で伝え、相互理解を深める目的で開催されています。

ネパール出身のギミレ ウジョルさん(2023-25/熊谷RC)は、「あなたの中に何かが見えるか」というテーマでスピーチし、優秀賞を受賞。「例会での卓話経験のおかげで自信を持ってスピー



第31回 外国人による日本語スピーチコンテスト

コンテスト後、壇上で記念撮影

チができました。他の参加者の発表を聞いて、勉強にもなりました」と感想を述べました。

ベトナム出身のロー、ティクイン チャンさん(2023-25/富士見RC)は「逃げる」というテーマで、時には辛いことから逃げる勇氣が必要であることを訴え、最優秀賞に輝きました。受賞に際し、「人前でのスピーチはとても勇氣が必要でしたが、この経験が今後の人生にきっと役に立つと思います。貴重な経験に感謝します」と、喜びをあらわにしました。最優秀賞を受賞した米山奨学生は4人目となりました。

2. 取引先で偶然学友と出会ったロータリー会員

さかのぼること7年前、第2770地区上尾西RCは当時、翁貞琮^{オウテイキョウ}さんの世話クラブでした。同クラブに所属していた水野正男^{オウマサオ}会員は会員5人と一緒に上海と杭州を訪れ、翁さんに案内してもらったそうです。解散後、上海に残った水野会員は自身の取引先会社を訪問。日本語ができる社員として、汪雅萍^{オウマサエ}さんを紹介されました。自己紹介を済ませ、上海を訪れた理由を説明する際、ロータリーや米山奨学生について話したところ、「実は、私も2004年から2年間、東京レインボーRCの米山奨学生だったんです」と言われ、予期せぬ出会いに驚いたそうです。以降連絡を取り合い、翌年に再度上海



汪さん(左)と、勤務先のハン社長

を訪れた時には、汪さんの計らいで米山学友たちを集めて懇親会を開くなど、中国の米山学友たちとの懸け橋にもなってくれているそうです。

今年8月に仕事で来日した汪さんと都内で再会した際、今や会社の重役として中枢の役割をこなしている姿を見て、改めて感銘を受けたそうです。水野会員いわく、日本語と英語も堪能で、仕事の範囲が広いという汪さん。同業の間であり、お互い世界を飛び回っているため、これまでにケルン、ハノーバー、上海や日本など世界各地で一緒に食事をするなど、7年前から偶然始まった交流は途絶えることなく、現在も素敵な関係が続いています。

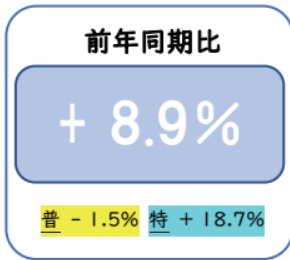
海外米山学友会総会情報

◆韓国◆ 2023年11月18日(土) 17:00~ ソウルパシフィックホテル「南山ホール」開催
大会参加費 ₩50,000 (参加申し込み先: yoneyama@hanmail.net)

◆台湾◆ 2023年11月25日(土) 17:30~21:00 格萊天漾大飯店 Great Skyview 開催
大会参加費 NT \$ 2,000 (参加申し込み先: yoneyama.rotary@gmail.com)



3. 寄付金速報 — 大口寄付に感謝 —



9月までの寄付金は、前年同期と比べて8.9%増（普通寄付金：1.5%減、特別寄付金：18.7%増）、約3,760万円の増加となりました。昨年度は

9月に学友からの約7千万円のご寄付があり、今年度は7月に1億円と2年続けて大口寄付をいただいたこともあり、当会のご寄付は好調に推移しています。会員皆さまからのご支援に心より厚く御礼申し上げます。10月の米山月間もご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

4. 21年ぶりの来日で語った夢

ウガンダで活躍する米山学友、スチュアート・マクブヤ・センパラさん（2001-02 / 鹿沼RC）が来日し、9月21日に千葉県館山市で行われた「安房地域のウガンダ支援交流 30周年記念式典（主催：NPO法人安房文化遺産フォーラム）」に出席しました。式典では、センパラさんが代表を務める「NGO ウガンダ意識向上協会（CUFI）」のこれまでの活動を報告したほか、支援者である安房地域の人々と感動の再会を果たしました。長期的な内戦により貧しい子どもや親のいない子どもが多いウガンダ。CUFIでは、こうした子どもやお年寄りに食べ物を支給し、教育支援や有機農業の指導などを行っています。



ラさんが初来日した94年、当時学んでいたアジア学院（栃木県）の研修の一環として、館山市にある女性保護施設を訪問したことに始まります。ここでの出会いをきっかけに、同市の高校生がウガンダ支援活動を開始。現在、

安房地域との支援交流のきっかけは、センパ

その支援の輪は、安房文化遺産フォーラムを中心に、安房地域の市民へと広がっています。

日本滞在中は、出身校であるアジア学院の50周年記念式典に出席したり、館山RCで卓話をするなど充実した日々を過ごしたセンパラさん。「皆さまのおかげで21年ぶりに来日し、活動を直接報告することができた。コロナ禍でウガンダの経済状況はますます悪化しているが、皆が食料に困ることなく、自立して暮らせる農場を作ることが私の夢」と語りました。

参加費は全額ウクライナへ支援となります。Web参加も可！

10/27 ウクライナ出身米山学友による講演のご案内

主催 大阪城南ロータリークラブ 協賛 吹田ロータリークラブ

ウクライナ支援講演

「ウクライナの現状と未来」

日時 2023年10月27日(金) 16:00(15:30受付)～18:00

場所 シェラトン都ホテル大阪 4階 波達の階

参加費 1人 ¥10,000 (ロータリー対面参加 Web参加) 1人 ¥5,000 (ロータリー対面参加 Web参加)

講演者  テチアナ・セゾネンコ Ph.D. Tetiana Sezonenko

戦火を逃れて現在デンマーク在住

■大阪大学大学院 理学研究所 高分子科学博士号取得
2017-19 ロータリー米山記念奨学生
世話クラブ 大阪城南ロータリークラブ
現在勤務先：FMCコーポレーション

講演者のプロフィールはこちら 

参加申込は、右記サイトをご覧ください  <https://osakajonan-rc.org/ua/>
大阪城南ロータリークラブ事務局 ◆TEL.06-6796-9898 ◆email: johnan25@crocus.ocn.ne.jp

Rotary  **コーディネーター NEWS** 2023年11月号 No.1
 発行：Region 1, 2 & 3
 ローターリーコーディネーター
 ローターリー公共イメージコーディネーター
 ローターリー財団地域コーディネーター

第3地域 コーディネーター補佐

中川 基成(あすかRC)

ラーニングモデルの狙いと期待効果

今年度からロータリーの研修モデルがラーニングモデルへと変更されました。それに伴い、研修リーダーはラーニングファシリテーターと呼称変更されました。



教えるを受ける・研修を受けるという受動的な研修方式から、ファシリテーターの進行によって分科会など参加者同士でお互いが意見交換して学び合う方式への転換であります。

従って、ファシリテーターは分科会などのテーマの目的や道筋を示しつつ、参加者に対してその課題や解決策の問いかけを行い、参加者一人一人から様々なアイデアを引き出していくことで、参加者の気づきや理解を深めてやる気を喚起して、参加者の明日の行動を促すよう手助けをする役割を担います。

ファシリテーターの動詞形Facilitateは「促す」<容易にする>という意味であり、指導したり教えたりすることではありません。できるだけ参加者から意見やアイデアをたくさん引き出す役割ですから、ファシリテーターの発言はせいぜい全体の1割ぐらいに抑えることはもちろん、全体進行の時間管理や議論の交通整理などが求められます。

かく言う私も、2023年1月のオランダでの国際協議会にRI研修リーダー(当時はまだRIラーニングファシリテーターと呼称変更されていません)として参加しましたが、すでに分科会の進行はラーニングモデルを実践していました。国際協議会の1週間前に、研修リーダー同志でファシリテーター役と参加者役に分かれて何度も実践的な練習を重ねました。活発な意見交換を通して多くの学びを得ることができたと思います。

ロータリーのラーニングモデルには、多様な意見や考えを認め合い尊重するDiversity・Integrity、明日の奉仕活動につなげるService、互いの意見交換により深まるFellowship、ファシリテーターとして学ぶLeadershipの5つの中核的価値観(Core Value)が内包されていると思います。

そして、私たちは今後このラーニングモデルを実践することにより、クラブの中に学びの文化を育てることが可能となります。体験をもとに考え、参加者の基盤を広げて、積極的なかわりを促し、他者の意見や考えをリスペクトして、ファシリテーターとしてのリーダーシップを学ぶなど、ロータリーの目指すビジョン達成のための戦略的優先事項の実行が容易になるのではないのでしょうか。

ラーニングモデルがもたらすクラブ文化は必ず、会

員はもちろんロータリーにかかわるすべての人たちにとって居心地の良いインクルーシブなクラブをもたらし、ひいては会員維持増強や新クラブ結成の契機になると確信いたします。

第3地域 公共イメージコーディネーター

簡 仁一(茨木RC)

10月24日の世界ポリオデーを前に、2つのイベントに参加しました。



第2710地区の「ポリオプラスチャリティリサイタル」は、尾道RCと尾道東RCの主催で、広島・尾道で開催されました。

会場は、重要文化財の吉原家住宅。寛永12年(1635)に建てられ、「現存する日本最古の農家」ともいわれるそうです。



豪農であった吉原家の暮らしを感じさせる趣ある空間で、広島出身の小島燎さんのバイオリンの音色に魅了されました。パリと日本を行き来して、国際的に活動される燎さんは、様々な社会の問題に目を向けておられますが、ポリオへの関心も深められ、支援の輪を広げようとする願いが伝わりました。

一方、第2660地区の「END POLIO NOW チャリティハロウィンパーティー」では、地区内26のローターアクトクラブと、ロータリー学友会の共催で実施されました。

1歳半でポリオを発症し、下半身の麻痺とたたかいながら、車いすテニスなどで活躍するアスリート、大前千代子さんのインタビュー動画を紹介するなど、楽しみながらポリオへの理解を深めようとする工夫が感じられました。ローターアクトクラブと学友会のメンバーが知恵をしばり、資金集めから企画運営までを手がけたそうです。

今年、30歳の小島燎さんに、ローターアクトクラブや学友会のメンバーら、それぞれのイベントで、「ポリオのない世界」を目指す、若い力のたくましさを感じました。

各地区、各クラブでも、様々なポリオ根絶に向けての奉仕活動を実施されたことでしょう。活動の大小にかかわらず、ロータリアン、ロータリーファミリーが、ともに手をたずさえ、熱意をもって取り組んでいくことが、最も大切だと思います。



次ページへ

第2地域 財団地域コーディネーター補佐

伊藤 靖祐 (江南RC)

日本人はなぜロータリーに惹かれたのか、そして今は何に惹かれるのか

1905年に生まれたロータリーが1920年の東京ロータリークラブ創設以来、日本人はなぜロータリーに惹かれたのか。



職業の基盤に奉仕の概念を置く考え方は魅力的であったのではないのでしょうか。また、自治の精神にも惹かれたのでしょうか。お上に従っていけばよかった時代から、近代化のためには自分で考え行動する必要があり、民主主義の考え方の広まりとともに、自立の気風に満ちたロータリーは日本の実業界のリーダーに受け入れられました。また、英語のやりとりが新鮮であったと推測できるだけでなく、世界の同じような立場の人たちが同じ理念で仲間となることも魅力であったのではないかと考えます。ロータリーを通じてグローバルに考えること、世界とつながることは現在よりはるかに魅力的だったはずで。

20世紀初めには日米ともに所得格差は非常に大きくごく握りの人々に富が集中していたのが、ロータリー精神発展期である1920年代、1930年代にこの格差がリーダーの理想主義によって急速に狭まりました。しかし、アメリカでは黄金の1960年代が過ぎ、1970年代終わり頃から再び格差が新自由主義の名の下に大きく広がり始めました。日本も経済構造的にはアメリカの影響を受けていますが、所得格差の面では、まだ平等性が残っていました。このことと並行するように、アメリカのロータリーで盛んであった職業奉仕の理念が高潔性という言葉を残して下火となりましたが、日本では職業奉仕こそロータリーの看板という考え方が強く受け継がれています。しかし、今の国際ロータリーの考えはそうではありません。

それでは、今、日本人はロータリーの何に魅力を感じるのでしょうか。大きな魅力の一つが、ロータリー財団の活動だと思えます。一人ではできないことでも“Together”すればできることが魅力です。ビジョン声明そのものです。ロータリー財団は戦略計画の財務と企画部門の役割を持ちます。イリノイ州の非営利法人という位置づけで、国際ロータリーとは別組織になっていますが、ロータリー財団ではシェアシステムによりDDF+WFのグローバル補助金を使い「より大きなインパクトをもたらす」(優先事項)ができるのです。ロータリー財団には、ポリオプラス、ロータリー平和センター、VTT(職業研修チーム)、ロータリー奨学生と魅力ある価値を地域に国に世界に届けることができるという大きな魅力があります。広報機能を持つRPIC、マーケティング機能持つRCとともに、RRFCとしてロータリーの価値を高めロータリー財団のmomentを最大

化しロータリーの魅力の創造に務めGrow Rotaryにつなげていきたいと思えます。



ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

- ご寄付が世界にもたらす影響
- わずか60セントで、1人の子どもをポリオから守ることができます
- 50ドルで、水を介する疾病から人びとを守るために安全な水を提供することができます
- 500ドルで、いじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子どもたちに安全な環境をつくることができます



変革の遺産

革新的なチェンジメーカーにパートナーとなってもらうため、私たちは、インパクトを定義し測定するための、証拠に基づくプログラムを実施しています。データに基づいた判断により、プロジェクトとその成果を向上させ、より効果的な変化を生み出し、さらに規模を拡大してその他の地域社会に応用することができます。クラブが地域社会でのインパクトを向上させるための方法

- 地域社会調査に基づいて、最も重要な課題やプロジェクトに重点を置く
- 各プロジェクトの前後でデータを収集し、そのデータを基に改善点を認識する
- 測定可能な成果と、目的に対する長期的なコミットメントを示すストーリーを紹介する

第2640地区 会員数報告(2023年9月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	23.7.1	内女性	23.9月末	内女性	9月	内女性	累計	9月	内女性	累計		23.7.1	内女性	23.9月末	内女性	9月	内女性	累計	9月	内女性	累計
串本	5	1	5	1	0	0	0	0	0	0	松原	11	0	11	0	0	0	0	0	0	
那智勝浦	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	松原中	23	3	23	3	0	0	0	0	0	
新宮	45	2	48	2	1	0	3	0	0	0	美原	7	1	7	1	0	0	0	0	0	
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	5	0	5	0	0	0	0	0	0	
田辺	86	4	86	4	0	0	0	0	0	0	太子	16	1	15	0	0	0	0	1	0	
田辺東	36	3	34	2	0	0	0	2	1	2	富田林	32	0	32	0	0	0	0	0	0	
田辺はまゆう	28	6	30	6	2	1	2	0	0	0	泉佐野	25	0	26	0	0	0	1	0	0	
有田	24	1	25	1	0	0	1	0	0	0	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	
有田南	22	1	22	1	0	0	0	0	0	0	貝塚コスモス	12	3	11	3	0	0	0	1	0	
有田2000	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	関西国際空港	16	1	16	1	0	0	0	0	0	
御坊	36	3	37	3	1	0	1	0	0	0	岸和田	31	1	31	1	0	0	0	0	0	
御坊東	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	岸和田東	39	7	42	8	1	0	3	0	0	
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田南	6	0	6	0	0	0	0	0	0	
海南	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	KUMATORI向日美	8	2	8	2	0	0	0	0	0	
海南東	40	5	40	5	0	0	0	0	0	0	りんくう泉佐野	15	3	15	3	0	0	0	0	0	
海南西	15	1	15	1	0	0	0	0	0	0	羽衣	16	1	16	1	0	0	0	0	0	
和歌山	76	1	80	1	2	1	5	0	0	1	和泉	20	0	20	0	0	0	0	0	0	
和歌山アゼリア	29	11	29	11	0	0	0	0	0	0	泉大津	41	3	44	4	0	0	3	0	0	
和歌山東	50	0	51	0	0	0	1	0	0	0	和泉南	59	2	59	2	0	0	0	0	0	
和歌山城南	37	2	37	2	0	0	0	0	0	0	大阪金剛	12	1	12	1	0	0	0	0	0	
和歌山中	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	高石	25	1	25	1	0	0	0	0	0	
和歌山北	28	1	30	2	0	0	2	0	0	0	高師浜	10	1	11	2	0	0	1	0	0	
和歌山南	70	6	73	7	1	0	3	0	0	0	堺	40	3	41	3	0	0	2	0	0	
和歌山東南	36	5	39	5	0	0	3	0	0	0	堺東	16	3	16	3	0	0	0	0	0	
和歌山西	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	堺泉ヶ丘	23	3	22	3	0	0	0	1	0	
橋本	45	0	46	0	0	0	1	0	0	0	堺中	15	3	17	0	0	0	2	0	0	
岩出	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	堺北	29	1	29	1	0	0	1	0	0	
河内長野高野街道	18	5	18	5	0	0	2	0	0	0	堺おおいずみ	24	3	24	3	0	0	0	0	0	
粉河	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	
高野山	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	堺清陵	19	4	20	4	0	0	1	0	0	
羽曳野	9	0	10	0	0	0	1	0	0	0											
河内長野	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪 ロータリーメクラブ	8	0	8	0	0	0	0	0	0	
河内長野東	22	2	22	2	0	0	0	0	0	0	計	1,548	128	1,577	128	8	2	39	5	1	



クラブ数	2023年7月1日 会員数				2023年9月末 会員数				9月入会		9月退会		増減						
	男性	1,420	女性	128	男性	1,449	女性	128	男性	6	女性	2	男性	4	女性	1	男性	2	女性
64	1,548				1,577				8		5		3						

クラブを成功に導く会員増強 みんなを温かく受け入れるクラブづくりを！

会員増強はクラブの最優先事項です！

2023-2024 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2023年10月27日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2023年10月27日	1,573	747	47.49%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	5	1	20.0%
那智勝浦	9	2	22.2%
新宮	48	14	29.2%
白浜	10	6	60.0%
田辺	86	50	58.1%
田辺東	35	14	40.0%
田辺はまゆう	29	9	31.0%
分区計	222	96	37.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
和歌山	81	62	76.5%
和歌山アゼリア	29	6	20.7%
和歌山東	51	43	84.3%
和歌山城南	38	10	26.3%
和歌山中	18	5	27.8%
和歌山北	30	16	53.3%
和歌山南	74	34	45.9%
和歌山東南	39	10	25.6%
和歌山西	10	2	20.0%
分区計	370	188	42.3%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	22	22	100%
河内長野東	22	6	27.3%
松原	11	8	72.7%
松原中	23	8	34.8%
美原	7	0	0.0%
大阪狭山	5	4	80.0%
太子	15	11	73.3%
富田林	32	19	59.4%
分区計	147	80	51.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	16	10	62.5%
和泉	20	6	30.0%
泉大津	44	21	47.7%
和泉南	60	12	20.0%
大阪金剛	12	11	91.7%
高石	25	10	40.0%
高師浜	11	8	72.7%
分区計	188	78	52.1%

目標達成 4クラブ

100% 達成クラブ
貝塚ロータリークラブ
河内長野ロータリークラブ

2023-2024年度
登録率目標
88%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	25	12	48.0%
有田南	22	3	13.6%
有田2000	13	10	76.9%
御坊	36	13	36.1%
御坊東	13	7	53.8%
御坊南	15	5	33.3%
海南	8	5	62.5%
海南東	40	35	87.5%
海南西	15	1	6.7%
分区計	187	91	46.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	46	4	8.7%
岩出	23	6	26.1%
河内長野高野街道	18	10	55.6%
粉河	14	9	64.3%
高野山	14	8	57.1%
分区計	115	37	42.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	26	10	38.5%
貝塚	14	14	100%
貝塚コスモス	11	7	63.6%
関西国際空港	16	4	25.0%
岸和田	31	8	25.8%
岸和田東	42	24	57.1%
岸和田南	6	1	16.7%
KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
りんくう泉佐野	15	7	46.7%
分区計	169	79	47.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	41	15	36.6%
堺東	16	14	87.5%
堺泉ヶ丘	22	13	59.1%
堺中	17	5	29.4%
堺北	29	11	37.9%
堺おおいずみ	24	20	83.3%
堺フェニックス	6	2	33.3%
堺清陵	20	18	90.0%
分区計	175	98	57.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロータリーEクラブ	8	6	75.0%

11月の行事予定表

日付	行 事	場 所
1(水)	地域社会奉仕委員会会議	ガバナー事務所
4(土)	第5回ガバナー補佐・幹事合同会議	けやきONE401
11(土)	地区大会	スターゲイトホテル関西エアポート
12(日)		
19(日)	インターアクトクラブ国内研修オリエンテーション	橋本市教育文化会館
	第3回派遣候補生・受入学生オリエンテーション	けやきONE401
25(土)	河内長野高野街道RC10周年記念例会	河内長野市民交流センターKICCS 4階
28(火)	第3回ローターアクト委員会会議	ガバナー事務所

地区大会でお会いしましょう！



ガバナー月信の表紙写真、活動の情報をお寄せください。

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に役立ててもらうため、情報収集と紙面の充実に努めています。

皆様のご協力をお願いします。

お寄せいただける**活動情報**は、文書面、資料、写真をメールでガバナー事務所へご送信ください。また、毎号の**表紙写真**も併せてご提供ください。

地区IT・ガバナー月信委員会

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー
第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331
和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室
TEL (073) 426-2640
FAX (073) 426-2660

e-mail : tani@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分
阪和道、和歌山インターから約10分

